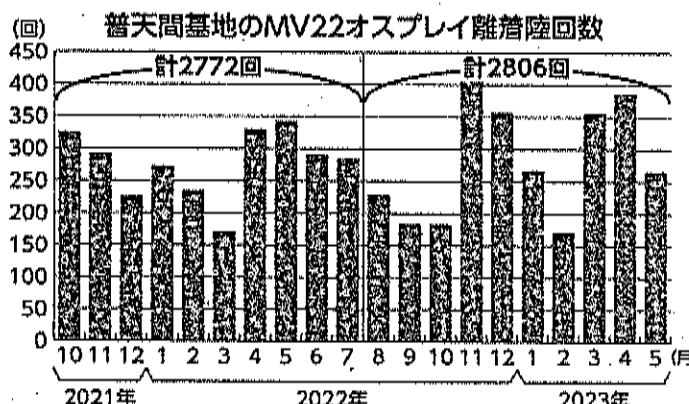


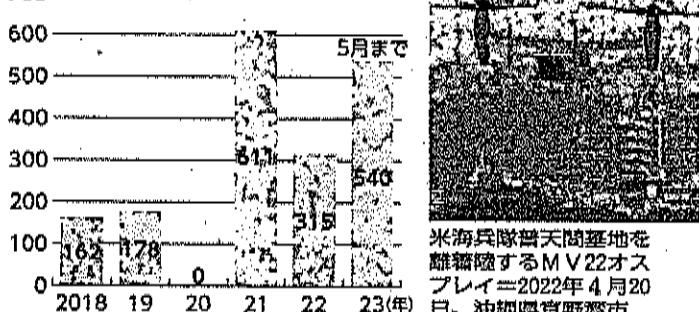
米軍普天間基地のオスプレイ

欠陥判明後も
離着陸は増加

國飛行を強行



(回) 嘉手納基地のF35B(外來機)
離着陸回数



比べ
34回
回数えて、う事したた
機遺な欠陥を抱えたを
スフレイを、生産地の
ど真ん中に位置し「世界」
危険」とされる最大問題地
から飛ばし続けてくるじよ
は單大です。

設想した格納庫、修理施設、駐機場などが完成した
と報表。同機の常駐配備の
使命や飛来・訓練の効率化が
期待されていました。

たたかれて、米国防総省の計画によれば、普段開拓地に常駐する兵士の数は年々減少の一途を辿る。そこで、国防総省は、この後増えておいた。そこで、海軍艦、空軍、海軍が順次交換する配備を出した。これが誰もが認めた問題だ。ついで、海軍艦、空軍、海軍が順次交換する配備を出した。これが誰もが認めた問題だ。

の、随分伸びて来たので、この31-5回の約1ヶ月間は増加してます。なつておひ、これまで年間で最多だった21年の61-71回あたりの10次回で1980回を越す数です。